

たのですが、彼は日本で何か一緒にできたら、と話して  
いましたよ。例えば音楽大学と共同で音楽や映画、パン  
トマイム等を一緒に行うのです。こういったものの場合、  
言葉は必要ありません。日本で何かオーガナイズできた  
ら本当に素晴らしいと思います。

(一九〇四年四月二十五日)

♣ アルフレット・ゲルラツハ、62歳

シュプレーバルトの渡し守

リュッペナウ在住

― 選挙の結果をどう評価されますか？そして統一ドイ  
ツについてどんな不安と期待がありますか？

私は、今日のポーランド領土で生まれたんです。妻は、  
純粹なシュプレーバルト人。戦後、私は故郷に戻ること  
はできなかったけれど、ここにどまったことを少しも  
後悔はしていませんよ。

国民の大部分は、選挙の結果に失望していると思う。  
SPD (社会民主党) が指導的立場をとるって、多くの



住民たちは飲料水として飲んでいたんだ。私自身も六十  
年代初めまでまだ飲んでいたが、今じゃ、すっかり汚れ  
ちまった。シュプレーバルトは昔、魚がいっぱいいるん  
で有名だね。もうそれも姿を消したってわけだ。例えば  
マレーネ (鱒の一種) これはリュッペナウの街の紋章に  
なった魚だけれど、もうここでは死に絶えちゃったよ。  
これは、悲しい成果だね。

人々は信じていたからね。でもこうなったのも、不思議

ではないな。結局この国で初めての自由選挙で、多くの  
ことは新しく、予測不可能だったんだから。もつとも新  
首相のデメジエールが決して悪くないという認識は、段々  
熟してきているよ。この人は、国をそう簡単に売りに出  
してしまふことはない。とにかく、彼の政府表明を聞いて、  
そんな印象をもったね。私自身はSPDを選んだけ  
れど、でもデメジエールはいいと思う。きっと特に田舎  
でCDU (キリスト教民主同盟) が支持されたんだらう  
ね。田舎では、教会が大きな影響力をもっているし、二  
十三条によってすぐ統合され生活水準の速やかな改善と  
市場経済のよりよい可能性を期待したんだらうよ。

私は通貨統合に不安があるね。年金が一对二になった  
ら……考えられないな。もつとも我々は新しい生活水準  
をまず働いて勝ち取るべきであって、贈り物待ってはい  
けないというのが、私の立場ですがね。あなたも知っ  
ているだろうが、DDRの工場で一番重要だった機械は、  
コーヒー沸かし器だった。仕事が六時に始まると、もう  
八時ごろには立派にできたからね。今後は、こうはい  
くまい。でも過去の勘定を庶民が払わなきゃならないと  
したら、こりゃひどいよ。

我々は何とありとあらゆるひどいことをしてきたこと  
か！環境をどんなにぶち壊してきたか見てごらん！シュ  
プレーバルトの河の水だって、昔はきれいだったから、

♠ アンドレア・ヴァイス、二十二歳  
大学付属病院 (シャリテール) 看護婦  
ベルリン在住

― 昨年十月の出来事以前と比較して、DDRの現在の  
状況をどう評価しますか？

DDRは、没落しつつある国です。一九八九年十月十  
一月には幻影を打ち破り、ついに私は、いえ私たちは大  
人になったと思っていたのに、今また未成年に後戻りし  
ちゃった感じですね。上の方で起こっていることは、再  
び私なんかは何の影響力も及ぼせないことですもの。例  
えば、明らかに右寄りのDSU (ドイツ社会同盟) の党  
員が何故大臣のポストをもてるのか、とても理解できま  
せん。でもこれは、最初の民主主義的な選挙の短所とも  
いべきものでしょうね。少数派は多数派を補うという  
こと。多数派はお金と裕福さを選んだと同時に、この国  
の自主独立の放棄をも選びました。

仕事の上でも一九八九年十月の出来事以来、若干変わ  
っていくだろうと思っていました。私は、出世主義の一  
つの牙城と思われる大学付属病院 (シャリテール) で働い  
ています。階級制と古いしきたりに支配されている私の